

1 学 年 第6学年

2 単元名 夢の修学旅行に行こう Hi, friends!2 (Lesson5)

3 単元について

- 本単元のねらいは、世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付き、行きたい国について尋ねたり、答えたりする英語表現に慣れ親しむとともに、積極的に友だちの行きたい国を尋ねたり、答えたりしながら交流することである。生活経験の中で知っている国について、日本語と英語の言い方の違いに驚いたり、それぞれの国の特徴に気付いたりしながら、世界の国々に興味・関心をもつことのできる単元である。

本単元では、世界の国々を題材に、行きたい国について尋ね合うコミュニケーション活動を行うことで、Where do you want to go? I want to go to ~.などの表現を用いるようになる。それらを用いながら、相手に自分の思いを分かりやすく伝えようとしたり、相手の思いを考えようとしたりする中で、コミュニケーションの楽しさを実感することができる。

- 本学級の児童は、外国語を使ったゲームや会話のやり取りを楽しみながら活動することができる。

しかし、相手が伝えようとしていることは何かを考えて聞いたり、自分の考えや気持ちを何とかして伝えようとしたりする態度が見られにくい児童もいる。進んでコミュニケーションが図れない理由として、相手の話が理解できない、間違っていないか自信がもてない等を挙げている。

世界の国々について関心が高い児童がいる一方、全く関心がない児童も少なくない。

- 指導に当たっては、本単元を通して育てたい積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を、「相手に分かるように、ジェスチャーを使ったり言い直したりするなどの工夫をしながら話そうとしている姿」とし、人と関わることは楽しい、もっと人と関わりたいという意欲を高めるための指導過程を工夫する。

具体的には、「夢の修学旅行に行こう」という単元のゴールを導入で示し、活動の見通しをもたせることと、一つ一つの活動に意味や友だちとのかかわりをもたせるようにすることである。

単元の導入では、世界旅行クイズを行い、日本との違いに気付かせることで外国への興味・関心をもたせる。また、授業始めに「ワールドトピック」として、A L Tの体験談等を聞かせたり、社会科や総合的な学習の時間とも関連付けたりすることで外国への興味・関心を高めていく。最終時のエアポートゲームでは、行きたい国やその理由について伝えれば出国の手続きができるという設定にし、分かりやすく話すことに必然性をもたせ、友だちと協力しながら活動することで達成感を共有できるような活動にする。

4 語彙・表現

国名 (Italy, China 等) eat, see, play

Where do you want to go? I want to go to ~.

I want to eat (see / play)~. Let's go. Thank you.

5 単元の目標

- (1) 積極的に、行きたい国やその理由について交流しようとする。
- (2) 行きたい国について尋ねたり，答えたりする表現に慣れ親しむ。
- (3) 世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付く。

6 単元の評価規準

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

- ・相手に分かるように，ジェスチャーを使ったり言い直したりするなどの工夫をしながら話そうとしている。

【外国語への慣れ親しみ】

- ・国の名前や国の特徴を表す言葉などを英語で言っている。
- ・行きたい国を尋ねたり，答えたりしている。

【言語や文化に対する気付き】

- ・世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付いている。

7 単元活動計画（評価の計画）

時間	目標・活動	評価の観点			評価規準	評価方法
		コ	慣	気		
1	世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付く。 ・世界旅行クイズをする。 ・単元の目標や計画を知る。 ・ペアで協力してビンゴゲームをする。	○ (関)		◎	・世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付いている。 ・様々な国の言い方や特徴についての話を注意して聞こうとしている。	・行動観察 ・振り返りカード点検
2	国の名前や国の特徴を表す言葉などの表現に慣れ親しむ。 ・国の名前や国の特徴などを表す言葉のキーワードゲームをする。 ・行きたい国やその理由の表現を使ったチャンツをする。 ・行きたい国やその理由の表現を使った仲間集めゲームをする。	○ (意)	◎		・国の名前や特徴などを英語で言っている。 ・進んで国の名前や特徴などの表現を聞こうとしたり使おうとしたりしている。	・行動観察 ・振り返りカード点検
3 本 時	行きたい国を尋ねたり，答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・「心を一つに」ゲームをする。 ・ドンじゃんけんゲームを通して，行きたい国を言う表現に慣れ親しむ。 ・トラベルツアーゲームをする。	○ (意)	◎		・行きたい国やその理由について英語で尋ねたり答えたりしている。 ・トラベルツアーゲームの活動で，楽しんで聞こうとしたり話そうとしたりしている。	・行動観察 ・振り返りカード点検
4	積極的に，行きたい国やその理由について交流しようとする。 ・行きたい国やその理由の表現を使ったチャンツをする。 ・エアポートゲームをして「夢の修学旅行」に出発する。	◎ (態)			・相手に分かるように，ジェスチャーを使ったり言い直したりするなどの工夫をしながら話そうとしている。	・行動観察 ・振り返りカード点検 ・デジタルポートフォリオ点検

8 本時の目標及び展開

○ 行きたい国を尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむ。

本時の展開

過程	活動			・指導上の留意点 ◎評価規準〈評価方法〉 ◆個別支援
	児童	HRT	ALT	
挨拶 (10)	・挨拶をする。 Hello, I'm fine/ happy/hungry. ・ALT の話「ワールド トピック」を聞く。	・挨拶がコミュニケーションの基本と なっていることを 説明する。 Hello. How are you? I'm fine/ happy/hungry. ・聞き取れた言葉か ら話の内容を推測 している児童を肯 定的に評価する。	・児童の中に入っ ていって、一人 一人と挨拶でき るようにする。 ・どこかの外国に ついて見聞した ことの話をす る。	・全体での挨拶の後、ペア でも挨拶し、話しやすい 雰囲気を作る。 ・日本との違いが感じられ るエピソードの話を用意 する。
復 習 (5)	【Let's Chant】 ・CDの内容に合わせて チャンツを言う。	・前時の表現を確認 する。	・難しい表現があ れば取り上げて 復唱させる。	・速さを変えたり、提示し た絵カードのものを答 えたりさせる。
展 開 (25)	・今日のめあてを知 る。 行きたい国を尋ね合う言い方やその理由を表す言い方に慣れ親しもう。 【Let's Play】 ・「心を一つに」ゲー ムをする。 ペアで ・ドンじゃんけんゲー ムをする。 グループで			・国の特徴で使える食べ物 や世界遺産などの表現 も取り入れる。 ・ハイトッチさせることで 友だちと交流する楽し さを感じさせる。 ・行きたい国についての表 現を使わせる。 I want to go to ~. ・速さにこだわり、言い方 があいまいにならない

	【Activity】 ・トラベルツアーゲームをする。全体で	出会ったところでじゃんけんをし、勝ったらそのまま進み、負けたらチームに戻り、次に控えていた人が進む。相手のスタート地点まで着いた方が1ポイント得る。 ・ゲームのやり方について、デモンストレーションする。 ルールランダムに配布した国旗をもとに、同じ国旗の人を探す。同じツアーの人が全員そろって旅行に行ける。許可証として手作りのパスポートがもらえる。 ALT: Hello. HRT: Hello. ALT: Where do you want to go? HRT: I want to go to China. (絵カード見せる) Where do you want to go? ALT: I want to go to France. (絵カード見せる) HRT/ALT: Oh, I'm sorry. Good luck. HRT/ALT: Oh, good. (ハイタッチして一緒に仲間を探す)	ように声をかける。 ・デモンストレーションをする際に、相手の言ったことに反応することをおさえる。 Oh, good. Really? 等。 ・ゲームに入る前に、Where do you want to go? の言い方を ALT がリードし復唱させる。 ◆指導者とペアになって、行きたい国を尋ねる言い方がスムーズに言えるように一緒に活動する。 ◎行きたい国やその理由について英語で尋ねたり答えたりしている。 〈行動観察，振り返りカード点検〉【慣】 ・早く仲間を見つけたグループは理由も付けて言う練習をさせておく。
【目指す児童の姿】 B 規 準：尋ねる側は，Where do you want to go? 答える側は，I want to go to ～.を使ってやりとりしている。 A 規 準：理由になる言葉 I want to eat a pizza. / see a panda. や Thank you.など既習の言葉を使ってやりとりしている。			
	・友だちのやりとりを見て参考にする。	・気持ちのよいやりとりができているペアを取り上げ紹介する。	
振り返り (5)	・本時の振り返りをする。 ・次時の予告を聞く。 ・挨拶をする。 Good-bye. See you.	・英語を聞こうとしたり使おうとしたりする態度面について評価する。 ・次時の予告をする。 ・挨拶をする。	・英語を適切に使っているかの側面で評価する。 ・挨拶をする。 ・振り返りカードで、めあてを意識した振り返りができるようにする。

外国語活動 ふり返しカード

月 日 ()

年 組

Lesson 5 ー①

とても思う ← 思わない

世界の国や特徴について、新しい発見や気づきがありましたか。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
先生や友だちの世界の国についての話を注意して聞けましたか。 具体的には ()	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1

☆ 次の外国語活動でやってみたいことやがんばろうと思うことを書きましょう。

月 日 ()

年 組

Lesson 5 ー②

とても思う ← 思わない

国名や世界遺産などを表す英語表現には慣れましたか。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
進んで国名や世界遺産などの言い方や意味を聞き取りましたか。 具体的には ()	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
進んで国名や世界遺産などの表現を言おうとしましたか。 具体的には ()	

☆ 次の外国語活動でやってみたいことやがんばろうと思うことを書きましょう。

月 日 ()

年 組

Lesson 5 ー③

とても思う ← 思わない

行きたい国を尋ねる英語表現には慣れましたか。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
学習した表現を使ってやりとりをしましたか。 具体的には ()	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
楽しんで行きたい国を尋ねたり答えたりしましたか。 具体的には ()	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1

☆ 次の外国語活動でやってみたいことやがんばろうと思うことを書きましょう。

月 日 ()

年 組

Lesson 5 ー④

とても思う ← 思わない

相手に「ちゃんと聞いているよ」と分かるように、あいづちをうったり聞き返しをしたりするなど、相手の話に反応して聞こうとしましたか。 具体的には ()	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
相手に伝えたいことが分かるように、ジェスチャーを使ったり言い直しをしたりするなど、工夫して話そうとしましたか。 具体的には ()	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1

☆ 「夢の修学旅行に行こう」の活動をふり返り、自分や友だちのよかったところや成長したと思うところなどを書きましょう。